

2005年7月23日

平成17年度城北会懇親総会実行委員会
組織局総括

組織局長 池 浩

1. 出席者の実績

【概要】 出席予定499名に対して当日出席448名。差は51名。(内訳：当日飛び入り参加10名、当日欠席61名) みかけの出席率は448/499=89.8%

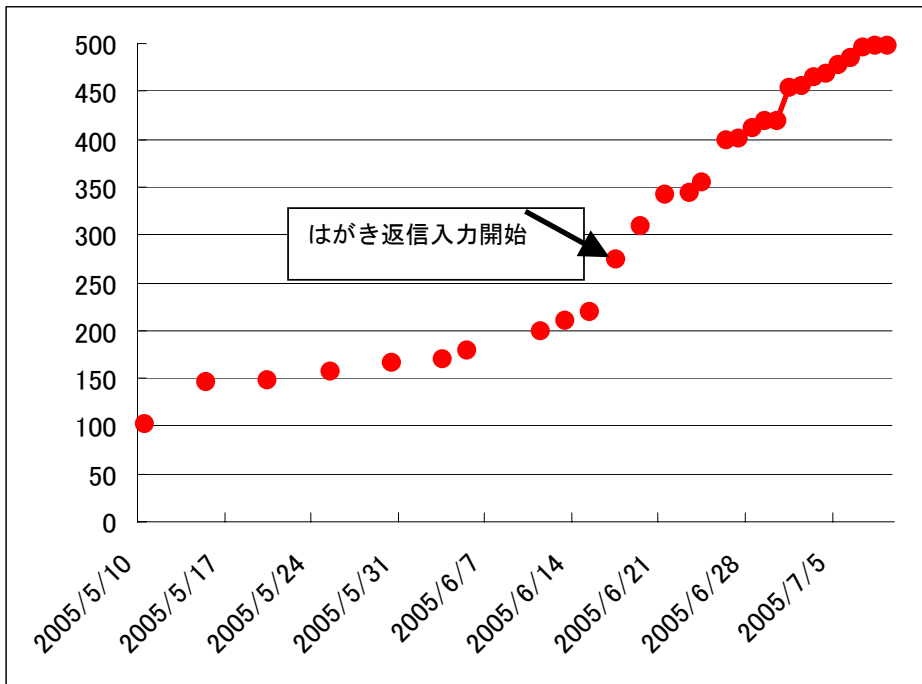
【学年別】 昭和40年143名で32%、昭和45年50名で11%合わせて43%。幹事学年合計227名(平成17年の21名を含む)で51%。

	予定	実績	差	飛入	欠席	比率%		予定	実績	差	飛入	欠席	比率%
来賓	5	3	-2		2		昭和41年	7	10	3	3	0	
旧教職員	23	21	-2		2		昭和42年	3	3	0		0	
現教職員	6	5	-1		1		昭和43年	4	2	-2		2	
昭和04年	1	1	0		0		昭和44年	3	2	-1		1	
昭和07年	1	1	0		0		昭和45年	56	50	-6		6	
昭和09年	1	1	0		0		昭和46年	1	1	0		0	
昭和10年	1	2	1	1	0	7.6	昭和47年	2	2	0		0	
小計	38	34	-4	1	5		昭和48年	1	1	0		0	
昭和11年	2	1	-1		1		昭和49年	5	5	0		0	
昭和12年	3	3	0		0		昭和50年	7	7	0		0	
昭和13年	1	0	-1		1		小計	89	83	-6	3	9	18.5
昭和14年	2	1	-1		1		昭和51年	1	1	0		0	
昭和15年	9	8	-1		1		昭和52年	1	1	0		0	
昭和16年	3	2	-1		1		昭和53年			0		0	
昭和17年	2	2	0		0		昭和54年	1	1	0		0	
昭和18年	5	5	0		0		昭和55年	6	6	0		0	
昭和20/44	4	4	0		0		昭和56年			0		0	
小計	31	26	-5	0	5	5.8	昭和57年	1	2	1	1	0	
昭和22年	7	6	-1		1		昭和58年	1	0	-1		1	
昭和23年	2	0	-2		2		昭和59年			0		0	
昭和24年	8	7	-1		1		昭和60年			0		0	
昭和25年	8	8	0		0		小計	11	11	0	1	1	2.5
昭和26年	6	6	0		0		昭和61年			0		0	
昭和27年	18	14	-4		4		昭和62年	1	1	0		0	
昭和28年	7	6	-1		1		昭和63年			0		0	
昭和29年	7	7	0		0		平成01年	1	1	0		0	
昭和30年	10	10	0	1	1	14.3	平成02年			0		0	
小計	73	64	-9	1	10		平成03年			0		0	
昭和31年	5	4	-1		1		平成04年			0		0	
昭和32年	19	15	-4		4		平成05年			0		0	
昭和33年	7	8	1	1	0		平成06年			0		0	
昭和34年	9	8	-1		1		平成07年	1	0	-1		1	
昭和35年	6	6	0		0		小計	3	2	-1	0	1	0.4
昭和36年	1	1	0		0		平成08年			0		0	
昭和37年	2	1	-1		1		平成09年	1	1	0		0	
昭和38年	2	2	0		0		平成10年			0		0	
昭和39年	7	6	-1	1	2		平成11年	2	2	0		0	
昭和40年	151	143	-8	2	10	43.3	平成12年	1	0	-1		1	
小計	209	194	-15	4	19		平成13年	6	6	0		0	
							平成14年	2	2	0		0	
							平成15年			0		0	
							平成16年			0		0	
							平成17年	30	21	-9		9	
							小計	42	32	-10	0	10	7.1
							同伴者	3	2	-1		1	0.4
							合計	499	448	-51	10	61	

【出席登録者の経時変化】 また参加登録の増加を経時的にみると次のようになる。

5月9日 あと何E開設

5月10日	60	103
5月15日	55	146
5月20日	50	149
5月25日	45	157
5月30日	40	167
6月3日	36	170
6月5日	34	180
6月11日	28	200
6月13日	26	210
6月15日	24	220
6月17日	22	274
6月19日	20	309
6月21日	18	342
6月23日	16	344
6月24日	15	355
6月26日	13	399
6月27日	12	402
6月28日	11	413
6月29日	10	419
6月30日	9	419
7月1日	8	454
7月2日	7	456
7月3日	6	466
7月4日	5	469
7月5日	4	478
7月6日	3	486
7月7日	2	496
7月8日	1	499
7月9日	0	499



【組織局の任務】

- (1) 出席者確保とその進行状況の把握、実行委員会への報告.
- (2) 各幹事年の実行委員会メンバーの確保
- (3) 懇親会案内ホームページ作成と出席予定者リストホームページの作成更新.
- (4) 当日配布の出席者名簿の原稿作成
- (5) 名札の印刷

2. 準備過程における作業

(1) 懇親総会出席呼びかけ等の経過

- ・ 2004年7月10日(土) 前年度総会において十数名が壇上にあがり、江森実行委員長が2005年7月9日(土) 高輪プリンスホテルで開催と宣言.
- ・ 2004年12月14日(火) 開催の城北会忘年懇親会で再度アピールするとともに、各学年に当日に同期会を設定するよう依頼.
- ・ 2005年4月9日(土) 開催の城北会評議員会にて準備状況を報告し、出席者の増加を依頼。
(平成17年卒参加者なし) 同日、昭和40年卒住所判明者全員に「2005年度城北会総会への参加呼びかけと会費の前納のお願い」(添付資料1)を郵送.
- ・ 5月9日(月) 城北会のホームページに懇親総会の詳細案内ページを掲出。(添付資料2参照)

これと連動してホームページからの出席登録ページを稼働し、合わせて出席登録者一覧のページも稼働。(添付資料3参照)

- ・ 5月28日付けで平成17年卒の評議員8名にあてて「城北会懇親総会への参加と当日のご協力をお願い」(添付資料4参照)を発送.
- ・ 6月1日(水)城北会誌を会員あて発送. 懇親総会案内および返信はがき同封。(総務局報告を参照)
- ・ 6月18日(土)第9回実行委員会 昭和40年卒電話作戦の分担を決定.
- ・ 6月20日 城北会誌で予告した登録締め切り日.(6月21日現在で342名)
- ・ 6月25日(土)実行委員長名で「平成17年度城北会懇親総会の出席者増強に関する最後のお願い」(添付資料5参照)を城北会評議員142名に発送.
- ・ 6月30日 名札づくりをにらみ「できるだけ6月30日までの登録」を呼びかけた第2次登録締め切り日 (6月30日現在で419名)
- ・ 7月2日 第10回実行委員会にて名札作成作業
- ・ 7月4日 昭和40年卒参加者に受付・道案内協力依頼を発信
- ・ 7月4日 出席登録者でメールアドレスを登録した人への参加者勧誘依頼発信
- ・ 7月7日 名札準備・出席者名簿への掲載期限.(第3次登録締め切り)
- ・ 7月8日 名簿作成・名札の補充印刷.
- ・ 7月9日 懇親総会. 出席予定者名簿の配布(総務局資料参照) 名札の補充.

(2) 実行委員会内の連絡作業

組織局は実行委員会への連絡と幹事学年(昭和40年卒)のメールアドレス登録者(約180名)への連絡の両方を受け持っていた. 実行委員会では1週間前の出欠確認のメールと実行委員会終了後の実行委員会議事録メール配信を定常的に行った.

一方, 実行委員会の日常連絡および意見集約は委員長と局長間の連絡で進むことが多いのだが, 委員長と局長は事実上主幹事年(昭和40年卒)から選ばれている. 実際には学年内で調整するというような作業も多いので, 昭和45年卒のようにかなりの数の実行委員がいる学年に「学年代表」という人がいると実行委員長+局長+学年代表に連絡ということで迅速・的確に情報伝達・意見集約が行えると思われる.

(3) 実行委員会の経過と構成 (開催日は土曜日)

昭和40年卒第1回準備会合 2003年10月3日(出席者 8名)

昭和40年卒第2回世話人会 2003年12月6日(出席者15名)

昭和40年卒第3回世話人会 2004年2月14日(出席者18名)

昭和40年卒第4回世話人会=第1回実行委員会 2004年4月17日

(出席者S40:20名, S45:2名)開催日を7月9日(土)に決定.

第2回実行委員会 2004年6月12日(S40:25名, S45:1名, S60:1名)
会場を高輪プリンスホテルに決定

第3回実行委員会 2004年9月11日(S40:20名)

開始時刻を15時から13時に繰り上げることを決定.

第4回実行委員会 2004年11月13日(S40:16名, S45:2名)

第5回実行委員会 2005年1月22日(S40:22名, S45:2名, S55:1名)

第6回実行委員会 2005年2月26日(S40:15名, S45:6名)

第7回実行委員会 2005年4月2日(S40:17, S45:7, S50:1, S55:1)

第8回実行委員会 2005年5月14日(S40:24, S45:9, S50:1, S55:1)

第9回実行委員会 2005年6月18日(S40:26, S45:9)

第10回実行委員会 2005年7月2日(S40:24, S45:10, S50:1, S55:1)

実行委員の人数は最終的に昭和40年卒35名, 昭和45年卒29名, 昭和50年卒2名, 昭和55年卒1名, (昭和60年卒1名) 合計68名となっている。局ごとの内訳は総務13, 企画12, 組織21 (昭和40年卒はクラス別, 他は学年代表), 財務5 (重複あり, 無任所あり) となっている。最終的な実行委員会名簿を添付する (添付資料6)。

(4) 幹事学年の組織状態と実行委員会への参加状況

- ☆昭和40年卒: 10年前, 5年前の懇親総会実行委員会に数名が参加。学年組織は同期会としてホームページの開設, メールニュースの配信, 名簿の整備など進んでいた。8クラス410名に対して住所判明者約320名。メーリングリスト: 180名。実行委員として約36名参加。
- ☆昭和45年卒: 毎年, 同期会の会合がある。その他ほぼ昭和40年卒と同様。9クラス450名に対して住所判明者約270名。メーリングリスト: ?名。実行委員として約32名参加。
- ☆昭和50年卒および昭和55年卒: 当初, 中心的に参加してくれる実行委員が不在だったがいろいろなルートから接触した結果, 2004年暮れに各1名の実行委員が参加。しかし, 学年での横の連絡が弱いのでいろいろ働きかけてはみたが当日出席者は実行委員のクラスの範囲にとどまる傾向が残った。
- ☆昭和60年: 当初, 1名の実行委員 (名簿上は2名) が参加していたがその後連絡がとれなくなった。当日出席0ということで問題を残した。
- ☆平成2年卒, 7年卒, 12年卒: 城北会の理事名簿による文書での働きかけと終盤での電話作戦で参加を呼びかけたが, 実質的な参加は得られなかった。世代的に若くて異動が激しいため連絡もつけずらく, 取組みにくい世代という印象。
- ☆平成17年 城北会の評議員会には誰も出席がなかったので, 終盤 城北会から8名の評議員リストをもらい懇親総会への参加と当日作業への協力 (受付・道案内) を依頼した。その後出席の登録者が増え30名まで行ったが当日はキャンセルが多く21名。そのうち2名の人には受付を担当して貰った。

(5) ホームページ

従来より城北会懇親総会に関わるページは3種類ある。

(a) 懇親総会の案内ページ

<http://www.t3.rim.or.jp/~toyamaob/information/info2005-05-01.html>

(b) 出席者登録ページ

<http://www.t3.rim.or.jp/~toyamaob/mailform/form.cgi>

(c) 出席予定者リストのページ

<http://green-water.riken.jp/PUB/johoku05/shusseki.html>

(a) (b)は城北会のホームページの中にあり, (c)については組織局長が自分の管理するサーバーから発信する形をとった。

今年度工夫した点は

懇親総会の案内ページ (添付資料2参照)

全体としてデザイン面で読みやすく工夫し, また会場が変更されていることがわかりやすく配慮した。野田さんのホームページのリンクを張って詳しい情報が取得できるようにした。

出席者登録ページ

本ページは昭和48年卒の市川博志氏の作になるもので基本的に前年度を踏襲した。

出席予定者リストのページ (添付資料3参照)

(a) 学年毎の出席予定者数が頭のところで見られるようにした。

- (b) 基準日における出席予定者数の総数を大きく掲示して実行委員等に状況がわかりやすく伝えるようにした。
- (c) その他デザイン面で幹事学年が見やすいように変更した、など。
- (d) 従来、同伴者名も掲示していたが、個人情報という側面も強いので同伴者名の掲示は行わなかった。

懇親総会後の報告ページ

出席予定者リストのページを転用して懇親総会の御礼と報告画像へのリンクをはり当面速報画像（4枚）を掲示したほか、7月21日から57枚の大型画像を含む画像報告ページにリンクした。

（6）城北会誌での通知と返信のはがきの処理、城北会事務局との連携

城北会誌は6月1日に発送されたとのことだが、会員に届くのが懇親総会の1ヶ月前ではいかにも遅いように考えられる。同期に出席を呼びかけるとか一定の作業がはいつてくることを考えると5月の連休明けという線は維持したいものである。

はがき返信の分のインターネット入力を大越委員に依頼した。今年度も130枚程度ははがきの返信があった。入力作業としても大変であるし、頻繁には取りに行けないので、できれば城北会事務局に取りに行かなくてもよいような体制を確立していただけるとよい。

また年輩者の世代の情報など城北会事務局のノウハウを活用させていただく局面が多い。懇親総会関係の作業を1年限りの実行委員会任せするのはせつかくの事務局のポテンシャルを生かせない結果になる。城北会としても懇親総会は多くの会員と直接接触できる機会であり、また城北会活動の重要な一部であるから、活動の一部として位置づけることが必要ではないか。本年は事務局員がたまたま実行委員会メンバーと重複していたので結果的には実現していたのだが、毎年度の実行委員会に何らかの形で事務局メンバーが参加することが基本的には必要かと思われる。

（7）幹事学年における前納制度の採用

昭和40年卒と昭和45年卒では参考資料に示すよう、会費の前納と欠席者への資金協力の呼びかけを行った。

【昭和40年卒】

4月9日付けで「2005年度城北会総会への参加呼びかけと会費の前納のお願い」（添付資料1参照）を学年の住所判明者全員（327名）に4月9日付けで郵送した。納入はできるだけ4月30日までとした。その結果、最終的に次の成果を得た。

総会と同期会の会費前納者：131名 総会のみ会の会費前納者：1名

同期会のみ会の会費前納者 7名： 欠席だが資金協力した者：32名

これにより参加者と財政の両面で強力な下支えを確保することができた。これがうまくいった理由はメールニュースなどで早くから懇親総会の責任学年であることをアピールしてきたこと、同期会の実績がある、クラス単位の責任者が呼びかけることにより出席することが当然のような雰囲気形成しえたこと、同期会の会合・クラス会の会合を同日に設定することにより出やすくなったことがあげられると思われる。

【昭和45年卒】

昭和40年卒と同様な呼びかけをおこない、56名の事前参加申し込みを得た。以前に同期会で当日キャンセルが多くてかなりの赤字が発生した経験があり、前納制度は同期会の財政面での安定をはかるうえでも必要なことと受け止められている。

（8）当日へ向けての作業

(a) プログラム挟み込みの名簿の作成

ホームページに掲出している資料を活用し、7月7日（木）午後12時までに登録した方のみ名

簿での掲載と名札の準備を保障した。

実際には締め切り後、最終の名簿を確定するまでに予想以上に時間がかかり7月8日（金）15時現在の情報ということで19時頃に完成し、庶務その他に送付した。

(b) 名札の作成

7月2日の第10回実行委員会までにそれまでに登録のあった方の名札を印刷して持参し、切断とケースへの挿入を行った。約420枚。ソフトはMSアクセスを使用した。

7月9日当日は追加分としては本来80枚程度だが、前回印刷したものの修正印刷が30枚程度あったので110枚近く追加したことになる。

なお登録期限後の方は手書きで対応していただいたが、500名中の10名程度と推定されるので問題はないと考える。

3. 申し送り事項

実行委員会組織

かなりの数の実行委員がいる学年に「学年代表」を置くこと。日常連絡を実行委員長+局長+学年代表で行うことが良いと思われる。

幹事学年の前納制度の継続

すでに何年か前から行われているようだが、この制度は確かに有効である。本年は欠席者にも寄付を呼びかけたが30数名が応じたのでこれも有用かと思われる。

ホームページ関係

(1) 出席予定者のインターネット入力の関係では「入力年月日・時刻」と「入力者名」というフィールドが必要である。(内部データとして整理に利用するため)

(2) はがき返信を取りにいかなくても良いような体制を検討していただきたい。(例えばはがきのファックス送信など)

城北会誌関係

発送時期をもっと早く、例えば5月の連休明けにして欲しい。

城北会事務局との連携

毎年度の実行委員会に何らかの形で事務局メンバーが参加することを検討されたい。

出席者の登録期限

名簿・名札に反映する意味での期限を開催2日前の7月7日午後12時としたがそれから駆込みでの情報等もあり、苦しい。最低限もう半日から1日位は早めるべきである。

名札

昨年度は旧姓を書かなかつたのが不評だったので今年は旧姓を入れたが、さらに「3年時のクラスをいれて欲しい」という要望がいくつか出されている。

懇親総会でのアンケート

今後の懇親総会や城北会活動の発展のため、懇親総会でアンケートを取ることを検討していただきたい。これは「若い世代に城北会活動および懇親総会を根付かせるためにはどういう改革が必要なのか」という意識から、懇親総会当日近くに組織局の議論の中で提案されたことであるが、実行委員会で検討する時間的余裕がなく、今年の実施は見送られた。

4. まとめ

(1) 全体としての出席者は目標の500名に対して90%弱の445名という数字になった。人数は会場の大きさともマッチしており、財政的にも寄付分や各種の経費削減の努力により赤字はまぬがれるとのことなので最低限の責任は果たせたと考える。

(2) 昭和40年卒、45年卒で出席者が大量に確保できたことは幹事学年としての自覚・取組があったことが前提であるが、それ以上に従来から同期会世話人制度のようなものがあって学年内部

の結束ないしまとまりが形成されていたことが大きい。逆に学年内の横のつながりが形成されていないところでは、紹介されて実行委員会への参加あるいは学年内のとりまとめを依頼しても当然ながら個人ではなかなか動けない。城北会の理事・評議員を中心とした同期会組織作りが懇親総会成功の前提として必要である。いわば「学年力」の増強が不可欠である。その場合メールアドレスのリスト作成とニュース配信、学年ホームページ開設などを活用する必要がある。

(3) 実行委員会の内部連絡、および情報伝達は電子メールと一部ホームページを使って行っているが、この傾向は当分変えられないであろう。メールアドレスの整備は組織化のキー作業となる。

(4) 懇親総会の宣伝および出席申し込みの手段は現在のように城北会誌（その縮小版を含む）およびインターネットホームページを併用する形は当分続けていかざるをえないと思われるが、ホームページ利用者が増える傾向にあることは間違いないので、その内容の充実には努力されたい。

最後に、組織局の活動に参加された実行委員および協力者全員に感謝します。

以上

都立戸山高校1965年卒業の皆様

2005年度城北会総会実行委員会*

*実行委員長兼企画局長 江森民夫[3A] 財務局長 西井柚夫[3A]
事務(総務)局長 明珍崇彦[3A] 組織局長 池 浩[3D]
委員

今泉 三千子[3A], 中川 孝[3A], 大宮 秀一[3B], 光崎 雄二[3B], 小島 百代[3B],
小島 祐明[3B], 穴戸 万里子[3B], 手島 眞沙子[3B], 能谷 正雄[3B], 渡辺 裕
子[3B], 小河原 林[3C], 大越 章弘[3D], 小川 琴子[3D], 川上 泰[3D], 小林
弘彦[3D], 杉 憲子[3D], 安藤 順一郎[3E], 葦津 真理[3F], 伊藤 嘉尚[3F],
佐々部 正平[3F], 松井 清[3F], 安田 隆二[3F], 藪内 俊和[3F], 吉田 正[3F],
安藤 幸枝[3G], 内田 義弘[3G], 佐藤 泰雄[3G], 安藤 興一[3H], 桜井 正己[3H],
武内 富子[3H]

以上2005年4月現在(他学年を除く)

2005年度城北会総会への参加呼びかけと会費の前納のお願い

すでにご存じのことと思いますが、2005年度の城北会総会は慣例として40年前に卒業した学年、すなわち私たちが幹事学年として準備にあたっております。日程と会場も7月9日(土)午後1時から3時、高輪プリンスホテル(品川駅より徒歩5分)と決まっております。また引き続き同じホテルで学年同期会を設定しております。

企画に関しても新校舎完成を機会として40年前を振り返るビデオ等の作成をすすめており、また私たちの学年からの出演者として3Dの野田淳子さんの歌と語りも冒頭に予定しております。

このように着々と準備を進めてはおりますが、一番の問題は出席者を確保することにあります。私たちの学年で約120名の出席を見込んでいます。これは卒業後、まだ果たせていない大規模な数の集まりになりますので、皆様万障お繰り合わせの上、ご参集のほどお願い致します。

さらにこの懇親総会の運営は毎年が独立採算ということで前年度からの繰越金もないため、当面の支出に備えまた総合的な収支の安定をはかることも意図して、私たちの学年だけでも前納制度を実施することに致しました。下記の基準にて4月30日までに同封の郵便振替用紙にてお支払いいただくようお願い申し上げます。なお振込みをしていただいた方は後日城北会から届く案内状への出欠の返事を出さなくても結構です。

総会と同期会に出席の方：10,000円(できるだけこの線をお願いします)
総会のみ出席の方：7,000円
同期会のみ出席の方：5,000円
欠席だが財政に協力：2,000円以上

以上、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。なお準備状況は総会が近くなれば城北会ホームページにも出ますが、現在は下記の1965年卒の学年ホームページをご参照ください。

<http://green-water.riken.jp/PUB/>

ユーザー名：toyama-s40 パスワード：radianike

また時節柄、事の真偽の確認をご希望の方は下記へお問い合わせ下さい。

明珍崇彦：myochin@writersguild.or.jp Tel.: 03-3404-6761(勤務先)

池 浩：hike@riken.jp Tel. & Fax: 03-3921-0314(自宅)

手島(岡田)眞沙子：teshima.masako@jcom.home.ne.jp

02		払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号				金額	
0 0 2 7 0 5				1 3 1 6 3 9	
加入者氏名 城北会実行委員会40年卒総会会費受入口				料金	特殊取扱
<p>2005年度城北会総会 事前納入制度への協力 (下記のいずれかに○をつけてください。)</p> <p>1. 総会と同期会の両方に出席：10000円 できるだけこの線をお願いします。</p> <p>2. 総会のみ出席の方：7000円</p> <p>3. 同期会のみ出席の方：5000円</p> <p>4. 欠席だが財政に協力：2000円以上 なお納入はできるだけ4月30日までをお願いします。</p>					
ご依頼人 おなまえ (郵便番号)				受付局日附印	
おなまえ (電話番号)				様	

※この用紙は、加入者本人において記載してください。

裏面の注意事項をお読みください。
これより下部には何も記入しないでください。

郵便振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 0 2 7 0 5
	1 3 1 6 3 9
加入者氏名	城北会実行委員会40年卒総会会費受入口
金額	
おなまえ	
ご依頼人	様
料金	受付局日附印
特殊取扱	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押ししてください。
切り取らないで郵便局にお出しください。

平成17年度(2005年度)城北会懇親総会のお知らせ



懐かしい。新しい。戸山2005

平成17年度 城北会懇親総会

- ◆日時 平成17年(2005年)7月9日(土)
午後1時00分～3時00分
(受付開始 午後0時15分)
- ◆会場 高輪プリンスホテル
地下1階 プリンスルーム
港区高輪3-13-1
(品川駅より徒歩5分)
TEL 03-3447-1111
- ◆会費 平成11年以前卒業 7,000円
平成12年～16年卒業 3,000円
卒業生の伴侶 3,000円
現旧教職員 ご招待
平成17年卒業 ご招待

《心洗う歌で開幕》

我らの歌姫

野田 淳子(昭和40年卒)

シンガー&ソングライター
心の唄を歌い続けて35年
関西を中心に活躍
心にしみいる歌声は
貴方の魂を揺さぶる!

戸山高校の全体の新築工事が終了し、母校では6月にめでたく落成式が行われます。そこで、こうした新たな母校の出発にふさわしい懇親総会を行います。昭和40年卒を筆頭に、5年ごとの卒業学年である昭和45年、50年、55年、60年、平成2年、7年、12年、17年の卒業生が中心になり懇親総会を運営します。新しい出発にあたって会場も高輪プリンスホテルとしました。総会は昭和40年卒の歌手野田淳子さんの歌で開幕します。また、旧校舎の様子や授業風景と、新校舎の様子などをビデオ上映し、心あたたまる懇親総会としたいと思います。多くの方の参加をお願いします。

平成17年度城北会懇親総会実行委員長
江森 民夫(昭和40年卒)

交通のご案内

- 電車 マップで「徒歩でご来館」をクリック
新幹線・JR線・京浜急行「品川駅」から徒歩5分。
都営地下鉄浅草線「高輪台駅」から徒歩3分。
- 車 マップで「車でご来館」をクリック
東京駅から20分。浜松町駅から10分。
銀座から15分。羽田空港から20分。

HOMEPAGE

連絡・お問い合わせは城北会事務局へどうぞ。e-mail: toyamaob@t3.rim.or.jp

- ★出席の方は6月20日(月)までに出席登録ページからお手続きください。
- ★城北会ホームページでは、総会の出席予定者等最新情報を掲載しています。
上のHOMEPAGEのボタンをクリックしてください

添付資料3 出席予定者リストページ

http://green-water.riken.jp/PUB/johoku05/shusseki.html

平成17年度(2005年)城北会懇親総会

出席予定者

2005年7月9日7時現在

7月9日(土)開催「懐かしい。新しい。戸山2005」の総会です。
 下記の方から、出席予定のご連絡をいただきました。
 出席予定の方をご存知の皆様、至急ご登録を！

事前申込みなしでも当日参加できます！

平成17年度城北会懇親総会実行委員会
 (城北会事務局: Tel.03-3202-3349 Fax 03-3202-3740
 〒162-0052 新宿区戸山3-19-1 戸山高校内)

現在の出席予定者総数は 499名 です (目標は500名です)

ご覧になりたい年度をクリックしてください。
 卒年の下の数字は現在の出席予定者の数です。

来賓 (5)		来賓(教職員) (29)		昭04 (1)	昭05	昭06	昭07 (1)	昭08	昭09 (1)
昭10 (1)	昭11 (2)	昭12 (3)	昭13 (1)	昭14 (2)	昭15 (9)	昭16 (3)	昭17 (2)	昭18 (5)	昭19
昭20/5	昭20/4 (4)	昭22 (7)	昭23 (2)	昭24 (8)	昭25 (8)	昭26 (6)	昭27 (18)	昭28 (7)	昭29
昭30 (10)	昭31 (5)	昭32 (19)	昭33 (7)	昭34 (9)	昭35 (6)	昭36 (1)	昭37 (2)	昭38 (2)	昭39 (7)
昭40 (151)	昭41 (7)	昭42 (3)	昭43 (4)	昭44 (3)	昭45 (56)	昭46 (1)	昭47 (2)	昭48 (1)	昭49 (5)
昭50 (7)	昭51 (1)	昭52 (1)	昭53	昭54 (1)	昭55 (6)	昭56	昭57 (1)	昭58 (1)	昭59
昭60	昭61	昭62 (1)	昭63	平元 (1)	平02	平03	平04	平05	平06
平07 (1)	平08	平09 (1)	平10	平11 (2)	平12 (1)	平13 (6)	平14 (2)	平15	平16
平17 (30)	同伴者 (3)								

濃い色は幹事年です。データは毎日更新しています。

ご変更がある方は、お手数ですが、[ここをクリックしてこの名簿担当者までご連絡ください。](#)

[城北会懇親総会のページへ](#) [オンライン出席登録のページへ](#)
[城北会ホームページへ](#)

来賓					出席予定者のトップに戻る	
組	氏名	性別	旧姓	クラブ	コメント	

(添付資料4)

2005年5月28日

平成17年度都立戸山高校卒業
城北会評議員各位

平成17年度城北会懇親総会実行委員会
実行委員長 江森民夫(昭和40年卒)
組織局長 池 浩(昭和40年卒)

(連絡先 池 : hike@riken.jp, F a x : 03-3921-0314)

城北会懇親総会への参加と当日のご協力をお願い

皆さん、ご卒業おめでとうございます。今頃はそれぞれの進路に別れて新たな場において自分の道を模索されている事かと思えます。卒業後数ヶ月、級友の状況もちょっと気になる頃かと思えますが、再会の場として城北会懇親総会を活用してはいかがでしょうか？恒例により本年度も「新卒業生はご招待」という扱いになっておりますので、通常7000円の会費が今年は無料になります。

城北会懇親総会の案内は近々郵便でも届くはずですが、すでに下記の城北会ホームページに情報が掲載されておりますのでご覧下さい。

懇親総会案内ページ

<http://www.t3.rim.or.jp/~toyamaob/information/info2005-05-01.html>

出席登録ページ

<http://www.t3.rim.or.jp/~toyamaob/mailform/form.cgi>

出席予定者名一覧ページ

<http://green-water.riken.jp/PUB/johoku05/shusseki.html>

ここでお願いしたいことは上記の趣旨で各クラスで積極的にご参加をお願いしたいこと(出席予定者名は上記出席登録ページからあらかじめ入力願います)のほか、できれば当日に会場の道案内等でご協力いただける方(10~15名程度)の氏名・連絡先(できれば電子メールアドレス)をあらかじめご連絡願いたいということです。

以上、評議員の皆さんで連絡をとっていただき、各クラスで取り組んでいただくようお願い申し上げます。

城北会理事・評議員の皆様

平成17年度城北会懇親総会実行委員会
実行委員長 江森民夫

平成17年度城北会懇親総会の出席者増強に関する最後のお願い

前略、来る7月9日(土)午後1時～3時 高輪プリンスホテルで開催予定の平成17年度城北会懇親総会については本日現在355名の出席申込みをいただいております。これまでの参加者確保へのご協力に厚く感謝申し上げます。しかし目標としております500名(有料出席者400名)に比べますとまだまだ及ばない現状です。当実行委員会としても幹事学年である昭和40年卒は131名とかなり高レベルの参加者を確保し、昭和45年卒からの強力な支援となる52名と合わせて180名余を確保してはおりますが、その他の学年では少数の例を除いて出席登録が思ったほど進んでいないのが率直なところでございます。

すでに2週間後に迫っているということで、時間的余裕ももはや少なくなって参りましたが、今一度各学年でのご参加を呼びかけていただきたく、重ねて御願い申し上げます。

なお城北会誌等では出席登録を6月20日締切としてありましたが、現在は「できるだけ6月30日までに登録を御願いします」という表現に修正してございます。7月7日到着の申込みまでは名簿・名札とも責任をもって準備致しますので最後まで声掛けの方よろしく御願い申し上げます。出席登録は引き続きはがき、および下記インターネットホームページにおいて行っております。

<http://www.t3.rim.or.jp/~toyamaob/> (~の記号はシフトキーを押しながら数字の0, またはその2つ右側のキーを押すと出ます)

草々

追伸：出席登録、修正等に関する御問い合わせは下記の城北会事務局または出席者名簿担当者まで御願いします。

城北会事務局： 電子メール toyamaob@t3.rim.or.jp 電話03-3202-3349

Fax 03-3202-3740

出席者名簿担当者： 電子メール hike@riken.jp Fax 03-3921-0314

また返信用はがきを数枚同封致しましたので必要な場合はご利用いただければと思います。